

2019 年 5 月吉日

各中学校・高等学校
学校長 様

立命館小学校・中学校・高等学校
代表校長 堀江 未来

2019 年度 立命館中学校・高等学校 公開授業研究会

ご案内（第 2 次）

新緑の候、貴校におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今年度も授業を中心とする教育活動の相互交流と地域の教育への貢献を目指して、以下の要領で公開授業研究会を開催させていただくこととなりましたのでご案内申し上げます。校務ご多忙の折とは存じますが、貴校より多数のご参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

名 称 : 2019 年度 立命館中学校・高等学校 公開授業研究会

日 時 : 2019 年 6 月 20 日（木）13:30～16:30

場 所 : 立命館中学校・高等学校 <http://www.ritsumeit.ac.jp/fkc/>
〒617-8577 長岡京市調子 1 丁目 1-1
Tel 075-323-7111（代表） Fax 075-323-7123

主 催 : 立命館中学校・高等学校

テ ー マ : 主体的・対話的で深い学びを目指した取り組み

対 象 : 中学校教員、高等学校教員 ほか教育関係者

参加申込方法 : 同封の申込書に必要事項をご記入の上、Fax にて事務局（総務・研修部）までお送りください。申込書は本校ホームページからもダウンロードできます。

申込み〆切 2019 年 6 月 12 日（水）

内 容（予定）：

時間	内容		場所（予定）	
12:45～13:15	受付		1F エントランス	
13:15～13:25	全体説明		清和会記念ホール	
13:30～14:20	研究授業 ＜教科＞ ① 国語科（中学） ② 国語科（高校） ③ 社会科（地歴・公民） ④ 数学科（中学） ⑤ 数学科（高校） ⑥ 理 科（高校） ⑦ 英語科（中学） ⑧ 英語科（高校） ⑨ 道徳科（中学）	＜授業担当者＞ 児玉 健太郎 松室 友香理 山本 一之 野々村 優子 笠巻 奈月 市川 美恵 松尾由紀&アニー・ヤマダ 武田 菜々子 伊藤 広和	＜クラス＞ J3-8 H3-3 H3B 講座 J1-8 H3-6 H2-4 J2-5 H2-6 J1-2	＜授業場所＞ J3-3 J3-4 J3-7 J2-3 J2-4 J3-8 J2-7 J2-8 J3-2
14:30～15:20	各研究授業合評会 研究授業の授業者からのコメントと参加者による協議		各教室	
15:30～16:20	記念講演 深い学習を促す授業デザインづくりとカリキュラム 講師：森 朋子 氏（関西大学教育推進部）		清和会記念ホール	
16:20～16:30	閉会挨拶・諸連絡		清和会記念ホール	

研究授業 (13:30～14:20)

① 国語科 (Grade9／中3) 会場：2 階 中学3年3組 HR 担当者：児玉 健太郎

単元：「文学の言葉を読む～短歌・俳句を使って～」

書かれている言葉から書かれていないことを読みとる。作品の言葉を根拠に論理的に読み取ること
で、これまでのものの見方・価値観が変革されます。対話的な授業をめざし、生徒が自主的に自分自身
の読みを創っていく授業を目指します。

② 国語科 (Grade12／高3) 会場：2 階 中学3年4組 HR 担当者：松室 友香理

単元：評論文「豊かさとながら」(著)阿部健一

環境破壊の要因を「貧困」と「豊かさ」という二面から捉えている作品です。「本当の豊かさとは何
なのか」について作品を通して考え方を深め、身近な問題意識としての視点を養う機会にできればと
考えています。

③ 社会科 (Grade12／高3) 会場：2 階 中学3年7組 HR 担当者：山本 一之

単元：大規模な分業体制の成立～ルネサンスと宗教改革～

アルプスの南側でおこった古代の文化を理想として「人間重視」の文化運動となったルネサンス。
そしてアルプスの北側でおこったローマ教皇庁を批判する運動＝宗教改革によってヨーロッパは大き
な転機を迎えました。これらと現代との関連について学習します。

④ 数学科 (Grade7／中1) 会場：3 階 中学2年3組 HR 担当者：野々村 優子

単元：「歴史の中で学ぶ“方程式”」

授業内容は方程式です。AD コース 35 名を対象に実施します。問題によっては、算数で答えが導かれ
るものを、なぜ方程式を用いて解く必要があるのか。受験を経験して入学してきた生徒にとって、数学
の歴史にふれ、学ぶことへの喜びを感じ、深い学びへと深化していく一過程の授業となります。

⑤ 数学科 (Grade12／高3) 会場：3 階 中学2年4組 HR 担当者：笠巻 奈月

単元：数Ⅲ 極限

他教科と密接に関わりのある数学であるが、実際は関連づけて考えられている生徒は少ない。そこ
で、数学が他教科でどのように使われるのかを、具体的な問題をもとに実感させる。

⑥ 理科 (Grade11／高2) 会場：2 階 中学3年8組 HR 担当者：市川 美恵

単元：選択生物 遺伝子の発現 (バイオテクノロジー)

これまでとこれからのバイオテクノロジー。身の回りのバイオテクノロジーを知り、食べ物 (品種改
良の野菜、発酵食品)、GM 作物、治療法や新薬開発におけるバイオテクノロジーの利用について考え
る。

⑦ 英語科 (Grade8／中2) 会場：3 階 中学2年7組 HR 担当者：松尾由紀 & アニー・ヤマダ

単元：「Body and Health」

「健康」に関連する4つのトピック (糖分の過剰摂取、喫煙、食品添加物、睡眠不足) を中心とした
コンテンツを扱い、英語での内容理解にはじまり、自ら考えた問いに答えを出すリサーチプロジェク
ト型タスクにて発表ができることを目指した単元構成とする。本授業では最終ゴールに向かう過程を
見ていただきたい。

⑧ 英語科 (Grade11／高2) 会場：3 階 中学2年8組 HR 担当者：武田 菜々子

単元：「iPS cells」(Element II)

iPS 細胞に関する英文を扱い、その内容を理解したうえでの発表活動と小議論を行います。
得た情報を自分の言葉で他者に伝えること、異なる意見を持ち話し合うことなどを通して、新学習指導要領における「主体的・対話的で深い学び」のある授業を目指したいと考えています。

⑨ 道徳科 (Grade7／中1) 会場：2 階 中学3年2組 HR 担当者：伊藤 広和

単元：「“心で生きる” 地球上で唯一の生き物・・・人間」

井口潔先生(ヒトの教育の会・理事長)が唱える「生物学的人間教育論＝ヒトは人により人間になる」を中学1年生向けに分かりやすく説明します。「いい親になりなさい」をキーワードにしながら、「なぜ道徳教育が必要なのか？」を、今回は教科書を用いずに授業を行います。

- * 各研究授業の合評会(14:30～15:20)は、原則としてそれぞれの授業教室で引き続き行います。
- * 各研究授業への参加人数によっては会場が変更になる場合があります。その際は、当日、全体会や掲示等でお知らせいたします。

記念講演 (15:30～16:20) 清和会記念ホールにて

～深い学習を促す授業デザインづくりとカリキュラム～

講師：森 朋子（もり ともこ） 氏

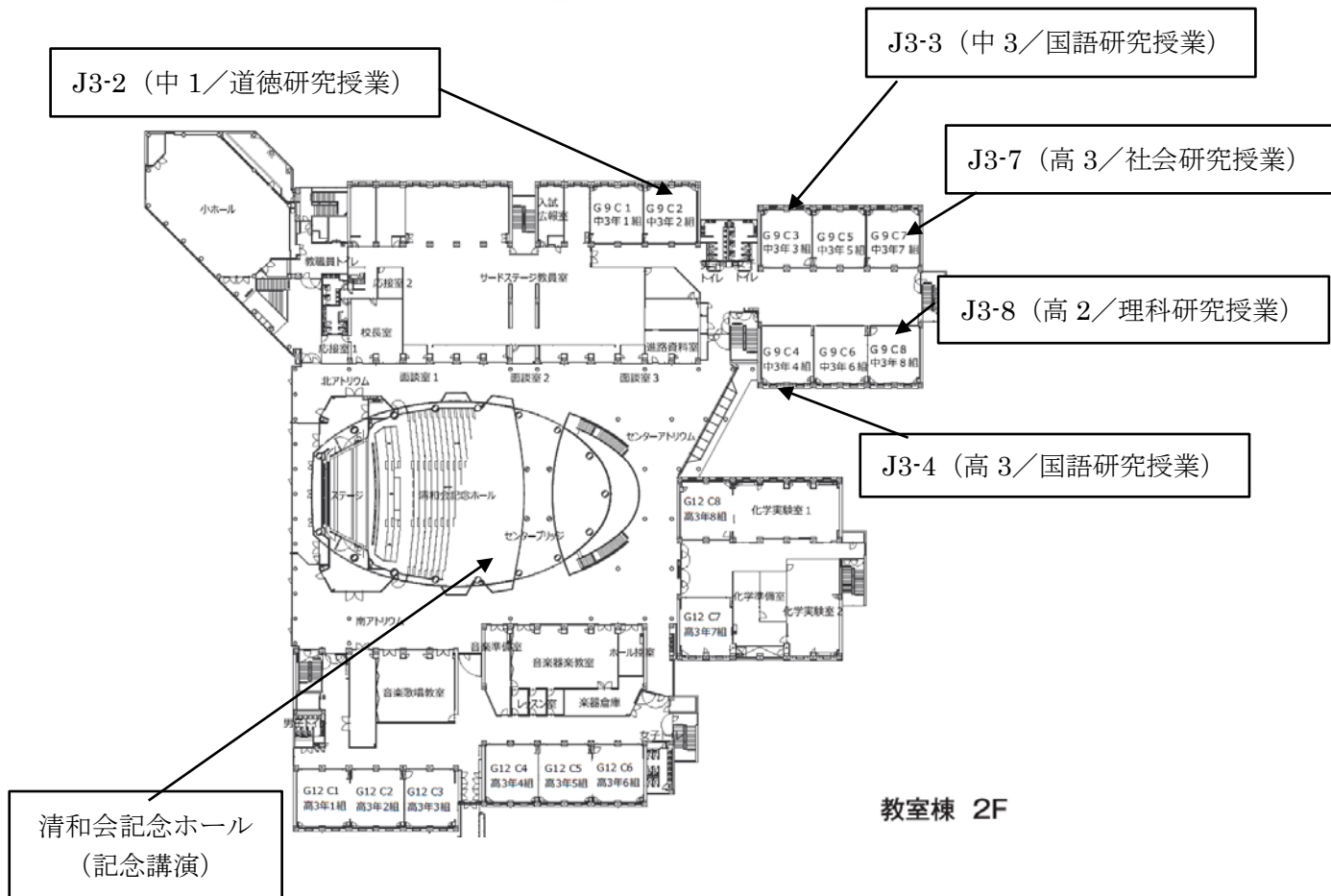
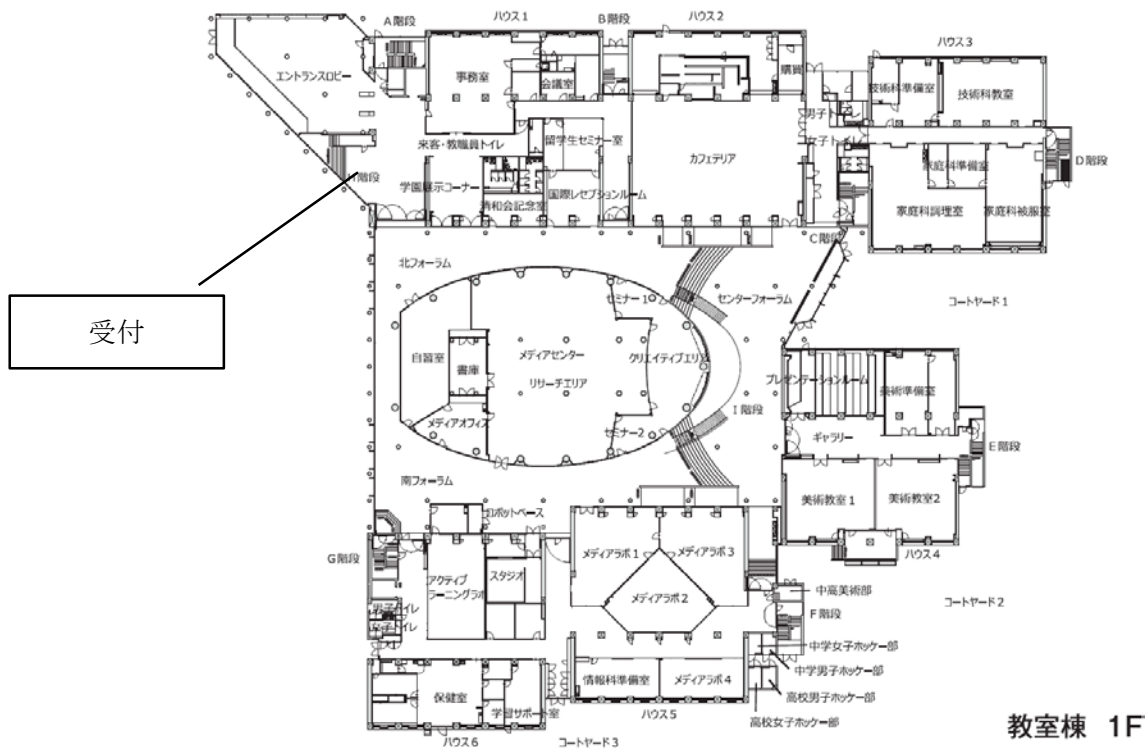
関西大学教育推進部教授

ドイツ・ケルン大学哲学部修士課程修了。大阪大学言語文化研究科前期後期課程修了（言語文化博士）。慶應義塾大学外国語教育研究センター上席研究員，島根大学教育開発支援センター長を経て現職に至る。2018年度は大阪大学全学共通教育機構特任教授（クロスアポイントメント）も兼任。本務校では入学者の学びを可視化する教学 IR を担当。

初年次教育学会理事，『初年次教育学会誌』編集委員，大学教育学会代議員，『大学教育学会誌』編集委員，文部科学省中央教育審議会臨時委員（大学分科会），文部科学省大学教育加速再生プログラム委員，東京理科大学APアドバイザー，大阪府立大学・大阪市立大学AP外部評価委員，金沢大学AP外部評価委員，大阪府立北千里高等学校運営指導委員，兵庫県立加古川東高等学校 SSH 指導員ほか外部大学および高等学校のアドバイザー，講演研修を務めている。専門は，生徒や学生の学びの構造やプロセスを明らかにすることを目指す学習研究・学習論。

著書に『アクティブラーニング型授業としての反転授業【理論編】』（共編者，ナカニシヤ出版，2017年），『アクティブラーニングの技法・授業デザイン』（共著，東信堂，2016），『ディープ・アクティブラーニング』（共著，勁草書房，2015）などがある。





■会場へのアクセス



立命館中学校・高等学校

〒617-8577

京都府長岡京市調子一丁目 1-1

TEL : 075(323)7111

FAX : 075(323)7123

- 阪急西山天王山駅より徒歩約 8 分
(西国街道を北東に)
- JR 長岡京駅より徒歩約 15 分
(西国街道を片泓交差点から南へ)
- 京阪淀駅よりバス約 12 分
(調子バス停より、西国街道へ)

■備考

- ① 参加の申込は、同封の込用紙に必要事項を記入の上、Fax にてお送り下さい。
- ② 原則として公共交通機関でお越し下さい。やむを得ず自家用車での来校をご希望される場合は、以下の連絡先までご連絡下さい。
- ③ 国語科に関しては、立命館附属校国語科公開授業研究会と兼ねています。

■お問い合わせ

2019 年度 立命館中学校・高等学校 公開授業研究会 事務局

担当：久保田一暁（中学校教頭）、中村圭吾（主幹・総務研修部長）